



ココロヨロコブアート clinical ART

クリニカルアート(臨床美術)とは??

独自のアートプログラムに沿って創作活動を行うことにより脳が活性化し、認知症の症状が改善されることを目的として開発されました。臨床美術士が一人ひとりの参加者にそった働きかけをすることで、その人の意欲と潜在能力を引き出していきます。

1996年に医者・美術家・ファミリーケアアドバイザーがチームとなって実践研究をスタートさせました。医療・美術・福祉の壁を越えたアプローチが特徴で、アートセラピーの先進国にも例を見ない先駆的な取り組みと言えます。日本が発祥のアートセラピーです。

認知症の症状改善を目標として始まりましたが、現在では、

- ・介護予防事業など認知症の予防
- ・発達が気になる子どもへのケア
- ・小学校の授業「総合的な学習の時間」
- ・社会人向けのメンタルヘルスケア

など多方面で取り入れられ、いきいきと人生を送りたいと願うすべての人への希望をもたらしています。



ほとんどの人は左脳を使って絵を描いている!?

認知症の改善に大きな役割を果たす右脳の活性化。視覚的、直感的な作業や芸術活動が効果的だということも知られています。しかし、ただ絵を描けば脳が活性化するわけではありません。偉大な美術家の中には「創作する際に普段とはちがうものの方を見る」と言う人がいます。これを脳科学を用いて理論付けたのがベティエドワーズ(アメリカ)の研究です。

ベティエドワーズは、「ほとんどの人は左脳を使って絵を描いている」「右脳を使って描かせることにより才能とは関係なく、急速に絵が描けるようになる」と説明しています。臨床美術はこの理論を取り入れ、さらに五感を刺激し、感じる事によって美術表現が可能になることを実践しています。まさに『うまい』『へた』がない美術です。小さなお子さんからご高齢の方まで楽しむことができます。

また、制作過程や作品を通じてコミュニケーションが豊かになります。年齢問わず誰もが楽しめるクリニカルアート、ぜひ体験してみませんか??



講師紹介



デザイナー・臨床美術士
(日本臨床美術協会認定資格)

井澤
いざわ
ゆうか

- ・島根大学教育学部生涯学習過程造形美術コース卒業
- ・デザイン会社勤務
- ・鳥取県内の中学校にて勤務(指導教科:美術)
(特別支援学校免許資格取得の際に臨床美術士のことを知る)
- ・2010年よりデザイナーとして独立・京都に移住し、臨床美術士としての学びを深める
京都を拠点に全国各地で臨床美術士兼、デザイナーとして経験を重ねる(クリニカルアートあわーの活動をスタート)
- ・2015年鳥取県伯耆町に移住し、山陰で活動中
Webデザイン、雑誌「山陰キラリ」のデザインなども手がける

クリニカルアートあわーとは??

全国的に臨床美術の活動が広まっていますが、まだまだ山陰では知られていない臨床美術。

「一人でも多くの方に知ってもらいたい」

臨床美術士 井澤ゆうかが、2012年春よりはじめた小さな活動ですが、今では多くの臨床美術士、友人、地域の方々のサポートによってその現場が山陰各地に少しずつ広がっています。

詳しい内容は
こちらへ!

<http://www.you-our.com/>

クリニカルアートを体験してみませんか?

プログラム数 400を越えるクリニカルアート。
季節ごとに楽しめるプログラムがたくさん!
画材もテーマも毎月異なります。
1回で作品が仕上がるので、1回だけの参加もOKです。
年齢も問わず、絵が苦手な方も楽しめます。

毎月第4
土曜日開催!

ココロヨロコブアート

~臨床美術で季節を楽しむ講座~

場 所: ホームデコ米子店本社2階(セミナールーム)
鳥取県米子市西福原6丁目19-29
(TEL 0120-475-012)

時 間: 13:30 ~ 約2時間
定 員: 1講座につき15名まで
参加費: 2,000円※

(材料費+お茶代込)
※親子割引あり...お子さんおひとりにつき500円引き
持ち物: 不要

▶連絡先は表面に記載

出張講座いたします!

過去5年の間に実施した現場は数多く、延べ4,000人以上の方へ講座をおこなってきました。

- ・介護施設への定期講座
- ・職員研修、社員研修
- ・子ども会や公民館での実施
- ・小学校での特別授業
- ・障がいのある方への講座
- ・仲良し友人同士の会に
- ・個人講座に
- ・お店とのコラボ講座 など

様々な対象の方へ実施いたします。
講師料+材料費がかかります。
対象、目的、人数に応じてご相談に応じます。